

# **「浜名湖水辺整備基本計画」 骨子案 ＜説明資料＞**

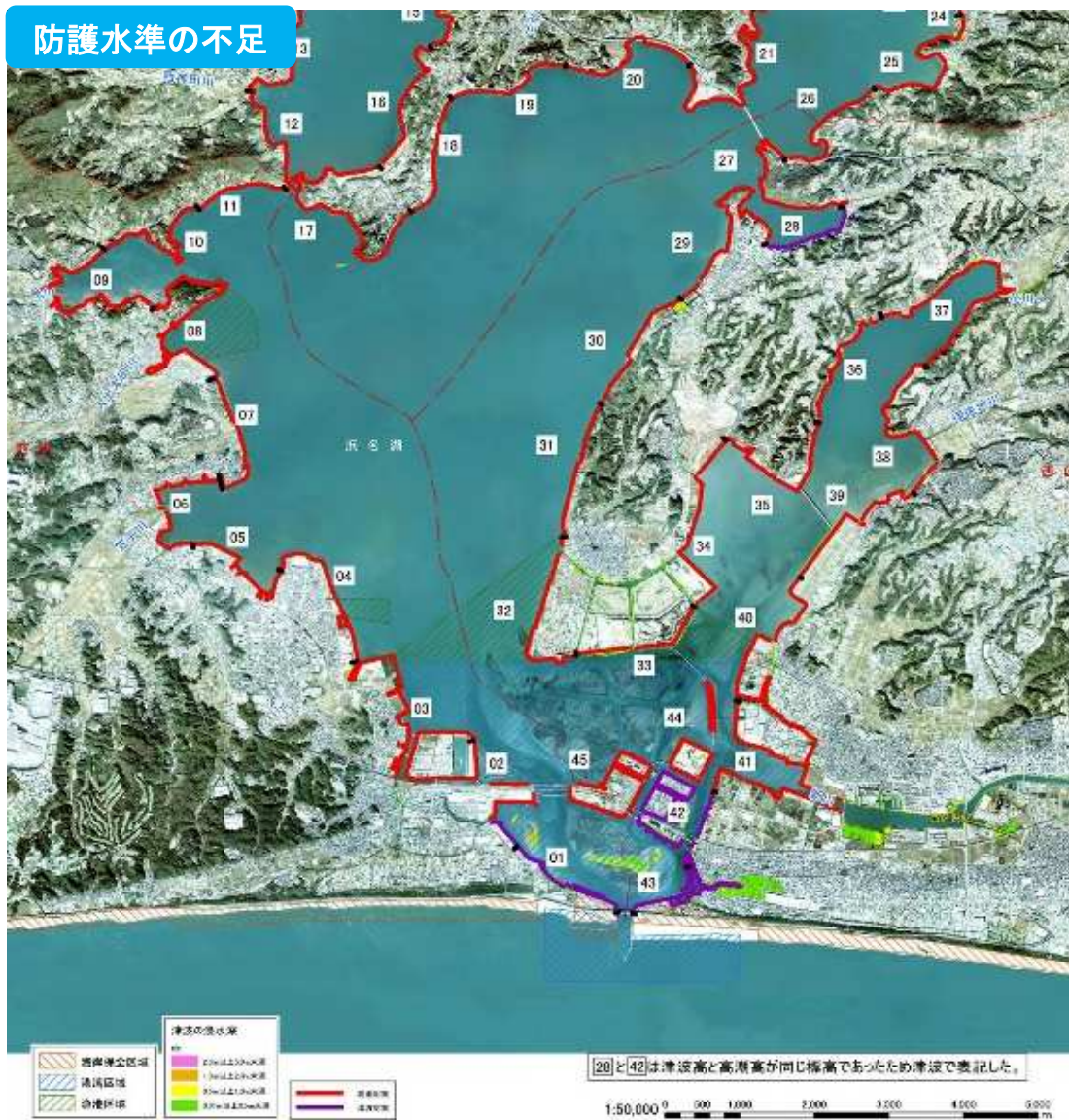
# **第1章 はじめに**

- 1 計画策定の背景と目的**
- 2 計画の位置付け**
- 3 計画の対象範囲**

# 1 計画策定の背景と目的（浜名湖の現状と課題【防護①】）

- 浜名湖の湖岸堤は、全周約121kmのうち、約98km（約8割）の区間で想定される高潮や津波に対して高さが不足しているとともに、民間所有の護岸を中心に老朽化が進行している。
- 気候変動による台風の大型化や切迫性が高まっている南海トラフ巨大地震など、災害リスクの増大により湖岸堤整備の必要性は一層高まっている。

## 防護水準の不足



浜名湖高潮・津波対策情報図

## 老朽化の進行



老朽化した湖岸堤

## 気候変動等に伴う災害リスクの増大

|                   | 2°C上昇シナリオ<br>による予測<br>パリ協定の2°C目標が<br>達成された世界 | 4°C上昇シナリオ<br>による予測<br>現時点を超える追加的な緩和策<br>を取らなかった世界 |
|-------------------|----------------------------------------------|---------------------------------------------------|
| 日本沿岸の<br>平均海面水位   | 約0.39 m上昇                                    | 約0.71 m上昇                                         |
| 【参考】世界の<br>平均海面水位 | (約0.39 m上昇)                                  | (約0.71 m上昇)                                       |

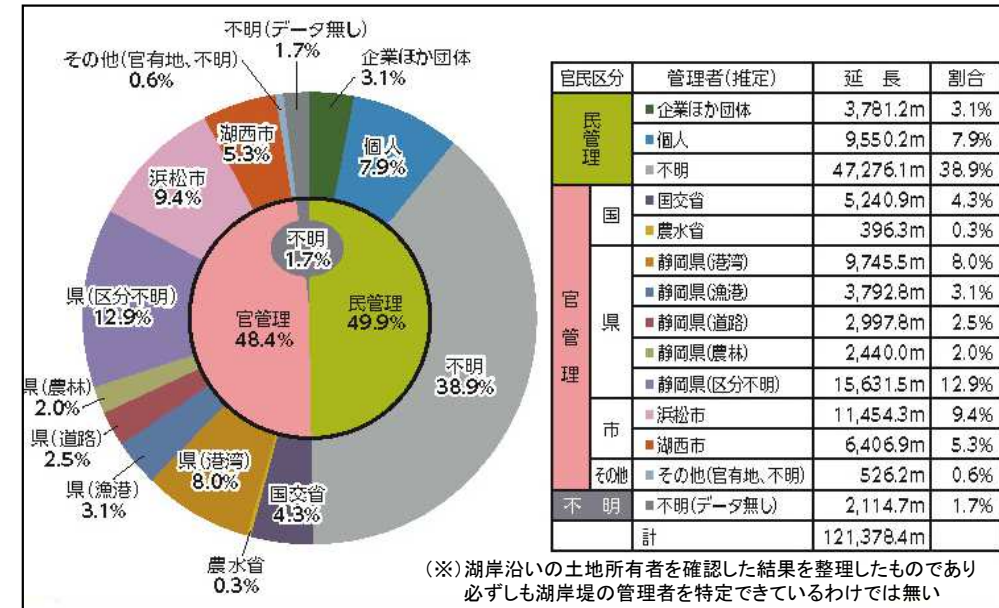
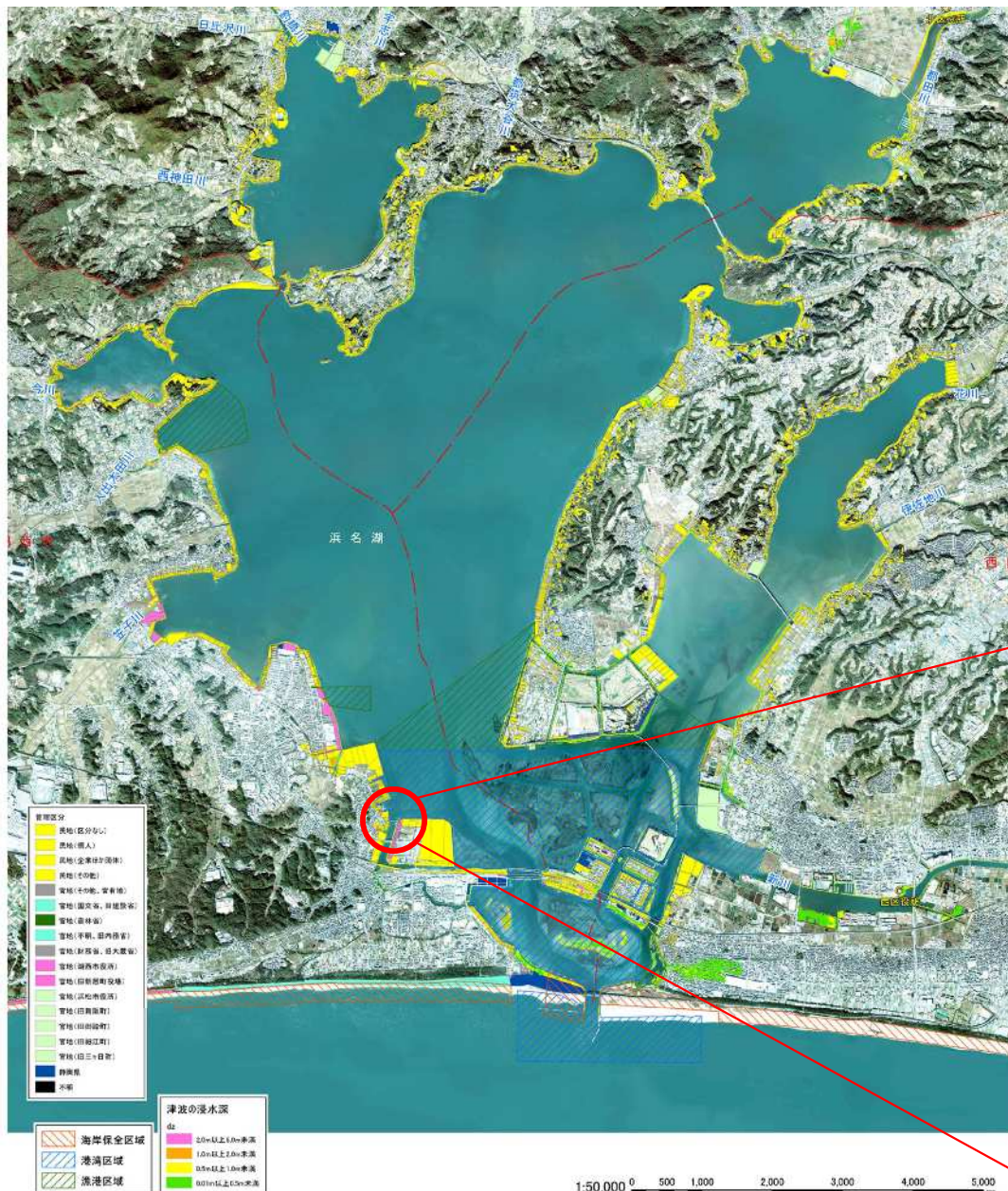
令和5年1月に公表された政府の地震調査委員会による海溝型地震の長期評価では、南海トラフにおいて**今後40年以内にM8～M9クラスの地震が発生する確率は90%程度**と評価されている。

出典：日本の気候変動2020（文部科学省及び気象庁）

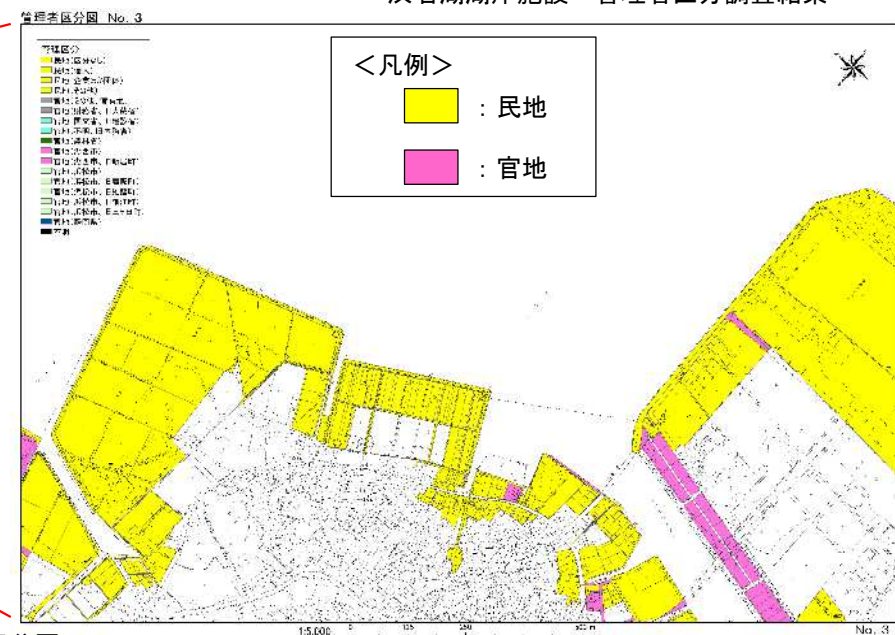


# 1 計画策定の背景と目的（浜名湖の現状と課題【防護②】）

- 浜名湖には、過去の干拓や埋立てに伴う民間所有の湖岸施設が多く存在しており、背後地の土地所有者の調査結果から、湖岸堤の全周約121kmのうち、約61km（約5割）が民間所有の可能性があると判明した。



浜名湖湖岸施設 管理者区分調査結果





# 1 計画策定の背景と目的（浜名湖の現状と課題【利用】）

## 【観光】

- 浜名湖は、古くから館山寺温泉等の観光地と併せ、海水浴や潮干狩り、マリンスポーツ、野鳥観察など多様に利用されている。
- プレジャーボートの普及に伴い、プレジャーボートが湖岸に無秩序に係留されていたが、関係機関と連携した公共的係留施設（公共マリーナ、舞阪プレジャーボートスポット等）の整備により適正化が進められた。

## 【水産振興】

- 浜名湖は、豊富な魚類の生息場となっていることから、古くから漁場として利用され、アサリ、クルマエビ、ノコギリガザミ（ドーマン）、クロダイやスズキなどの湖面漁業、カキ、ノリなどの養殖漁業が盛んに行われ、観光漁業として“たきや漁”なども行われている。また、周辺ではウナギやスッポンの養殖漁業が行われている。
- 水産資源については、湖内漁業を支えるアサリやクルマエビの漁獲量が減少傾向にあり、近年は、タコ・イカなど外洋性の高塩分環境を好む種が増加している。
- 「静岡県水産振興基本計画（R4.3）」に基づき、近年、不漁が続く浜名湖のアサリなどの回復に向けた検討やウナギの資源管理の実現に向けた取組などが行われている。

館山寺温泉



野鳥観察会



公共マリーナ



浜名湖の漁業権一覧 資料：静岡県経済産業部「水産の現況」

| 漁業者      | 対象魚種                                             | 漁業区域（概略） |
|----------|--------------------------------------------------|----------|
| 浜名漁業協同組合 | アサリ、ハマグリ、スジアオノリ、ナマコ、コノシロ刺網、ボラ刺網、ハゼ刺網、ボラ鵜網、雑魚地びき網 | 浜名湖      |



漁業権図 資料：海洋状況表示システム（海上保安庁）

静岡県水産振興基本計画

(2022～2026年度)

令和4年3月  
静岡県経済産業部  
水産・海洋局

静岡県水産振興基本計画



たきや漁（旧雄踏町）

「静岡県水産振興基本計画（令和4年3月）」  
水産振興施策の総合的かつ計画的な推進を  
図るための基本的な計画

### ■方向1

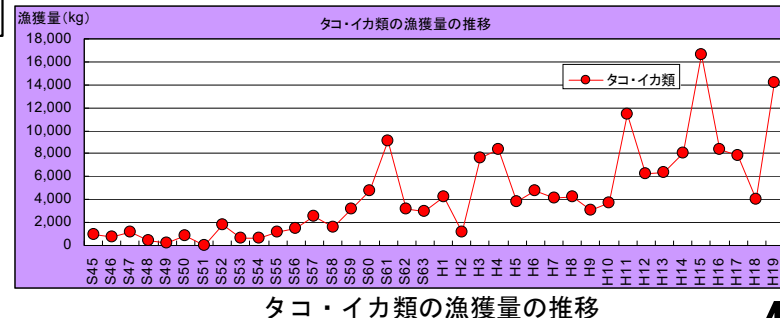
水産業・海洋産業の高収益化・成長産業化  
施策

- (1) 水産業の魅力増大
- (2) 新たな海洋産業の創造・育成

### ■方向2

静岡の海の豊かさの維持・増大  
施策

- (1) 海・川の恵みの持続的な利用の確保
- (2) 資源の維持・増大に向けた調査・研究の推進



タコ・イカ類の漁獲量の推移

# 1 計画策定の背景と目的（浜名湖の現状と課題【環境】）

## 【景観形成】

- 浜名湖は開放感のある水域であり遠景に湖西連峰や湖北の山塊、三方原台地などが配され古くから景勝地として親しまれてきた。
- 平成26年3月には、浜名湖周辺の歴史的・文学的・美術的背景を持つ景観を集めた「遠江八景」が編纂されている。
- 「浜名湖景観形成行動計画（R2.3）」に基づき、県民・観光交流者が楽しめる景観づくりに向けた取組が行われている。
- 「湖」・「川」・「海」という3つの顔を持ち、変化に富んだ湖岸の多彩な景観は、県西部の観光資源として重要なものであり、湖岸堤を含めた水辺空間の整備にあたっては、これらの景観の一要素として調和させ、また、この景観を邪魔しない要素とする配慮が必要である。

## 【自然環境】

- 浜名湖は、複雑な地形と平均水深が4.8mと浅いこと、栄養分が豊富なことから、多種多様な生物が生息している。
- 錨瀬付近の干潟は鳥類の休息や採餌、貴重種の保全上、極めて重要な水域となっている。干潟ではチワラスボなどの貴重種が確認されているが、かつて記録された絶滅危惧種のトビハゼ等は現在見られなくなっている。
- 干潟や藻場等の多様な環境があるが、湖岸や干潟が持つ浄化機能の低下、河川流入部のヨシ原の衰退が懸念され、湖岸を含めた水辺空間の整備にあたっては、多様な生物の生息・生育環境の保全・再生に配慮する必要がある。



大草山からの眺望（館山寺）



浜名湖サイクリングロード



東名高速道路 浜名湖SA



## 浜名湖景観形成 行動計画 概要版

### ■短期・中長期の取組

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1 防護柵の景観への考慮     | 6 浜名湖ツーリズム等との連携   |
| 2 公共サインの整備・保全    | 7 歴史的建造物への保全支援    |
| 3 案内看板等の景観誘導     | 8 公共施設等の良好な景観形成   |
| 4 修景のための剪定や雑木伐採等 | 9 良好な景観形成に向けた活動支援 |
| 5 浜名湖や沿道の美化活動    | 10 ビューポイントの発信     |

令和2年3月

浜名湖広域景観推進会議

浜名湖景観形成行動計画（令和2年3月）



遠江八景（平成26年3月発行）

## 浜名湖の動植物

浜名湖では海外との安定した水の交換により、湖内の塩分濃度が変化することで生息環境が変化している。また、近年の埋立てによる干潟の減少と底質の変化により、ハゼ類の生息域が減少する傾向がある。

（植物）

幼魚や甲殻類のすみかとなる藻場を形成するアマモやコアマモ、干潟の湿地に生育するウラギク等の植物が生育している。これらのアマモ等の干潟は、生物の繁殖場所や隠れ場所等に利用される重要な環境となっている。河川流入部のヨシ原では、陸地化や釣り人等の踏圧によるヨシ原の衰退が懸念される。

## 湖岸の状況

浜名湖の湖岸の多くが石垣風のコンクリート護岸で占められる。その他は礫浜、砂浜、干潟、アシ原、岩礁などの天然環境であるが、その直上に護岸や家屋が建築されるなど、何らかの人口改変がなされており、湖岸や干潟が持つ浄化機能が低下していると考えられる。

石垣風護岸（弁天島）



天然岩礁（館山寺）



チワラスボ



トビハゼ





# 1 計画策定の背景と目的（計画策定の必要性）

- 浜名湖の水辺空間には、防護・利用・環境の面で様々な課題がある。
- 湖岸堤の抜本的な整備を進めるにあたっては、防護・利用・環境の調和のとれた水辺空間の整備のあり方などを定める計画の策定が必要である。

浜名湖の水辺空間には、「防護」「利用」「環境」の面で様々な課題がある。



浜名湖では、「利用（観光、水産振興等）」や「環境（景観形成、自然環境等）」に関する様々な計画が策定されており、各計画に基づく施策や事業などが関係機関により実施されている。



防護面の課題（老朽化や高潮・津波に対する防護機能不足）の解決を図るために湖岸堤の抜本的な整備を進めるにあたっては、「防護」だけでなく、「利用」や「環境」とも調和し、浜名湖の多彩な魅力や資源を生かした地域活性化につながる水辺空間の整備のあり方などを定める必要がある。



関係市や関係団体等の関係機関と連携・調整し、「浜名湖水辺整備基本計画」を策定する。

## 2 計画の位置付け

- 今回策定を目指す「浜名湖水辺整備基本計画」とは、防護・利用・環境の調和のとれた水辺空間の整備に向け、浜名湖に関する各種計画や施策等との調整・整合を図った上で、浜名湖の多彩な魅力や資源を生かした地域の活性化につながる整備のあり方や整備内容などを定めるもの。
- **水辺空間の整備にあたる基本的な方針（整備の方向性）や各エリアの水辺空間の整備構想（整備イメージ）を示すマスタープラン**という位置付け。

### 上位計画

- ・ 静岡県の新ビジョン（H30.3）
- ・ “ふじのくに”のフロンティアを拓く取組 全体構想（R4.3）
- ・ 美しい“ふじのくに”インフラビジョン（R4.3）

整合  
反映

### 防護に関する計画

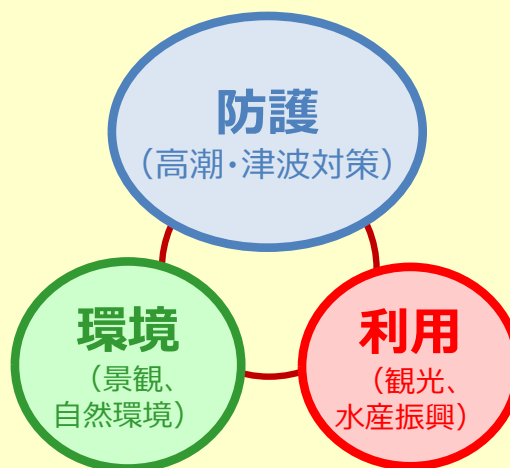
- ・ 都田川水系河川整備基本方針（H26.2）
- ・ 静岡県第4次地震被害想定（H25.6）

### 環境に関する計画

- 景観
  - ・ 浜名湖景観形成行動計画（R2.3）
  - ・ 浜松市景観計画（H26.12）
  - ・ 湖西市景観計画（H21.12）
  - ・ ふじのくに景観形成計画（H29.3）
  - ・ ふじのくに色彩・デザイン指針（H30.7）
- 自然環境
  - ・ 浜名湖県立自然公園（S25.5）
  - ・ ふじのくに生物多様性地域戦略（H30.3）

## 浜名湖水辺整備基本計画

～水辺空間の整備におけるマスタープラン～



<計画に定める事項>

- 浜名湖の概要
- 浜名湖の水辺空間の現状と課題
- 水辺空間の整備に関する基本的な方針
  - ・ 基本的な方針（整備の方向性）
  - ・ 湖岸の防護目標
  - ・ 整備における役割分担
- エリア別整備構想
  - ・ エリア区分
  - ・ エリア別整備構想（整備イメージ）
  - ・ 整備優先度の考え方

反映

位置付け

反映

### 事業実施計画

河川（都田川水系河川整備計画）、  
港湾、漁港、道路、農林…

事業化！

### 利用に関する計画

- 観光
  - ・ 静岡県観光基本計画（R4.3）
  - ・ 第2次湖西市環境基本計画（R3.3）
  - ・ 海の湖観光戦略 2024-2028（R6.3）
- 水産振興
  - ・ 静岡県水産振興基本計画（R4.3）
  - ・ 静岡県経済産業ビジョン（R4.3）



### 3 計画の対象範囲

- 今回策定する「浜名湖水辺整備基本計画」で対象とする範囲は、高潮や津波から背後地を防護するために整備する湖岸堤の工事に必要な湖岸沿いの十数mの範囲とし、その他の水域や堤内地は含まない。

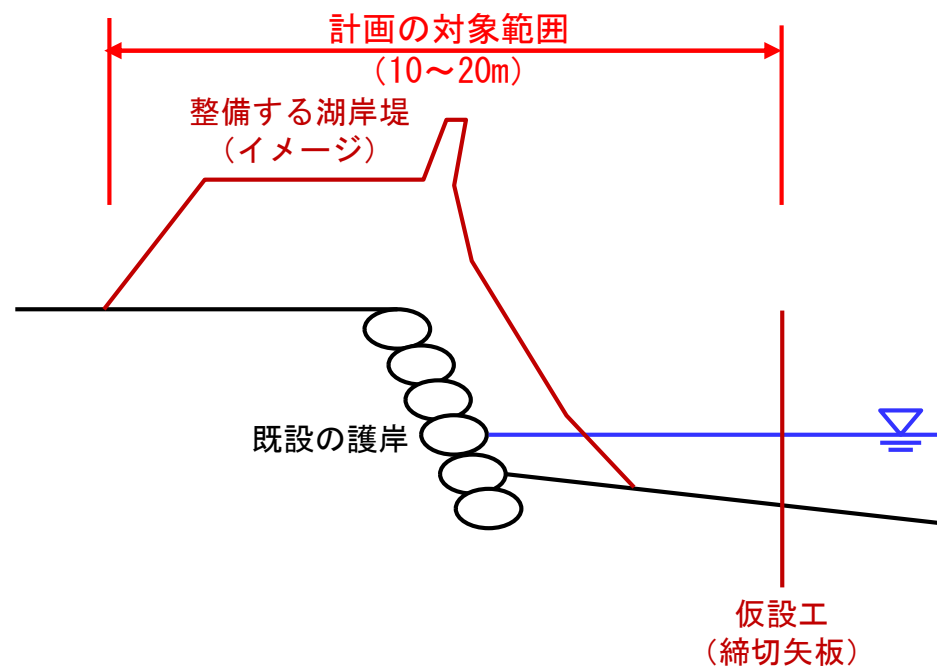
＜平面的なイメージ＞

※鷲津エリアの例

○：計画の対象範囲（例）  
（湖岸沿いの十数mの範囲）



＜横断的なイメージ＞



(※) あくまでもイメージ図であり、必ずしもこの構造により湖岸堤を整備するわけではない。

## **第2章 浜名湖の概要**

### **1 浜名湖の概要**

**(1) 浜名湖の成り立ち**

**(2) 気候、地形、地質**

**(3) 社会経済状況（人口、土地利用、交通、産業、  
歴史・文化）**

**(※) 各項目について既存計画、資料を基に整理し、  
記載する**



# 第3章 浜名湖の水辺空間の現状と課題

## 1 防護に関する現状と課題

- (1) 高潮・津波による被害状況、治水事業の沿革
- (2) 高潮・津波により想定される浸水被害
- (3) 施設管理者の把握
- (4) 施設の老朽化

## 2 水辺利用に関する現状と課題

- (1) 水産振興
- (2) 観光
- (3) 親水空間
- (4) 船舶の活用
- (5) 道路（サイクリングロード）

## 3 水辺環境に関する現状と課題

- (1) 自然環境
- (2) 景観

各項目の現状と課題及び  
水辺空間の整備における  
配慮事項（案）、具体的  
な取組（案）については  
資料3参照

## **第4章 水辺空間の整備に関する基本的な方針（整備の方向性）**

- 1 水辺空間の整備に関する基本的な方針**
- 2 湖岸の整備目標**
- 3 水辺空間の整備における役割分担**



# 1 水辺空間の整備に関する基本的な方針

- 水辺空間の整備にあたっては、防護の観点から想定される高潮・津波による浸水被害を防止することを基本とする。
- 事業の実施にあたっては、利用や環境に配慮するとともに、事業実施の要否や護岸の構造等について地域、関係団体と合意形成を図った上で進める。
- 防護の観点による整備と合わせ、利用、環境の観点から関連する取組がある場合は、関係機関で連携して整備にあたる。

## 基本的な方針

### 防護

- ・ 防護の観点から想定される高潮・津波による浸水被害の防止

### 利用

### 環境

- ・ 事業の実施にあたり、利用や環境に配慮

### 地域のニーズ

- ・ 事業実施の要否や護岸の構造等に係る地域との合意形成

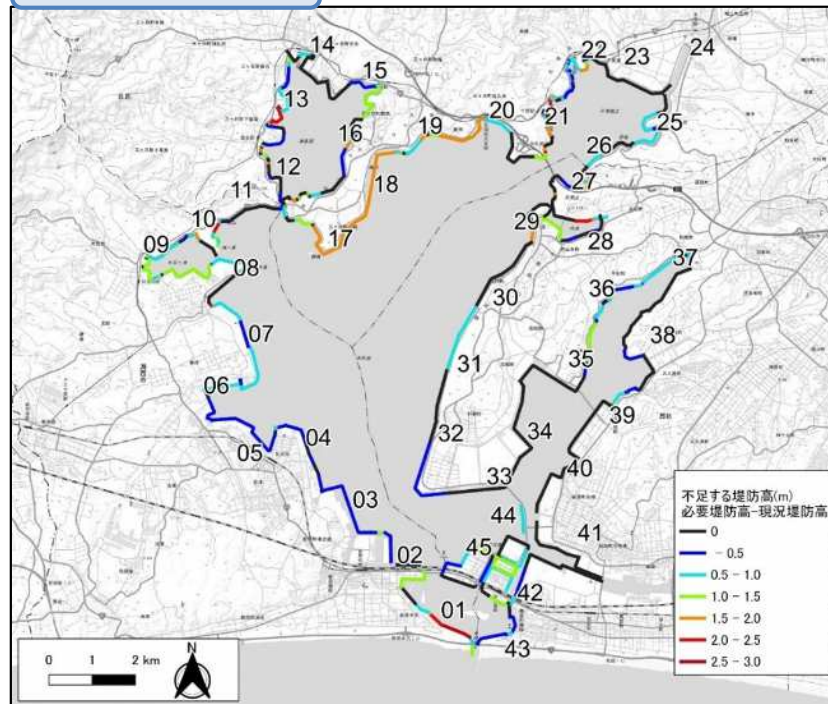
### 防護

### 利用

### 環境

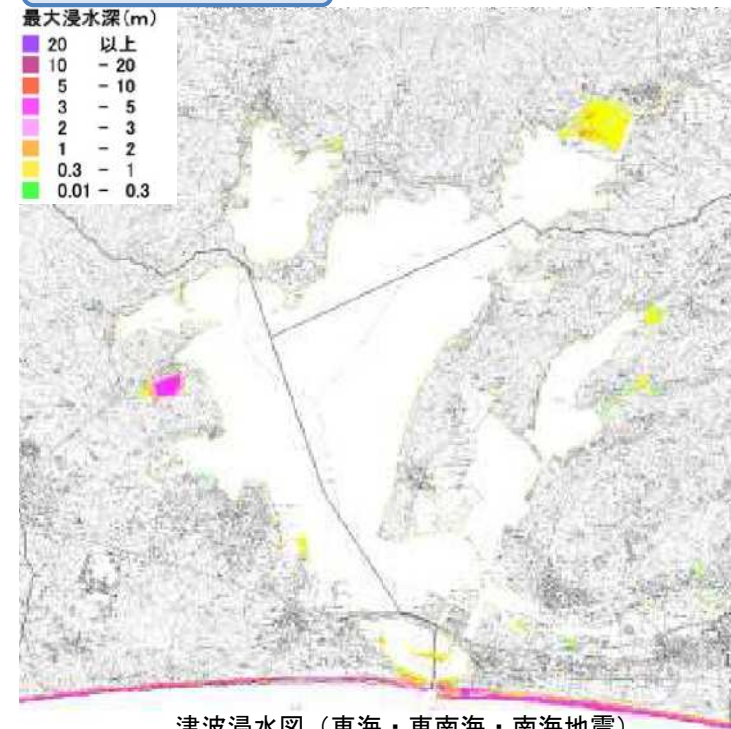
- ・ 防護の観点と合わせ、利用、環境の観点から関連する取組を実施する場合は、関係機関で連携して整備にあたる

### 高潮に対する防護



浜名湖における堤防の不足高

### 津波に対する防護



津波浸水図（東海・東南海・南海地震）  
（出典）静岡県第4次地震被害想定（一次報告）

## 2 湖岸の整備目標

- 湖岸の整備にあたる防護目標は、想定される高潮・津波による浸水被害を防止することを基本とする。  
(高潮)  
50年確率風速を基に算定される波の打ち上げ高に対し、湖岸施設の整備を行うことを目標とする。
- (津波)  
数十年から百数十年に一度規模の津波（レベル1（L1）津波）に対し、湖岸施設の整備を行うことを目標とする。

(※)

**湖岸の整備にあたる防護目標に  
係る詳細については資料4 参照**

### 3 水辺空間の整備における役割分担

- 湖岸堤の整備にあたり、当該施設の管理者が行政機関である場合、施設管理者を事業実施主体とすることを基本とするが、施設周辺や背後地の状況、防護対象、事業目的等を考慮し、関係者間で協議の上、事業実施主体を決定する。
- 当該施設が民間所有の施設である場合、施設周辺や背後地の状況、防護対象、事業目的等を考慮し、関係者間で協議の上、事業実施主体を決定する。  
．．．

(※)

**「浜名湖湖岸堤整備・維持管理マニュアル（案）」  
（資料７参照）を基に、事業実施主体の決定手法等  
について記載する**

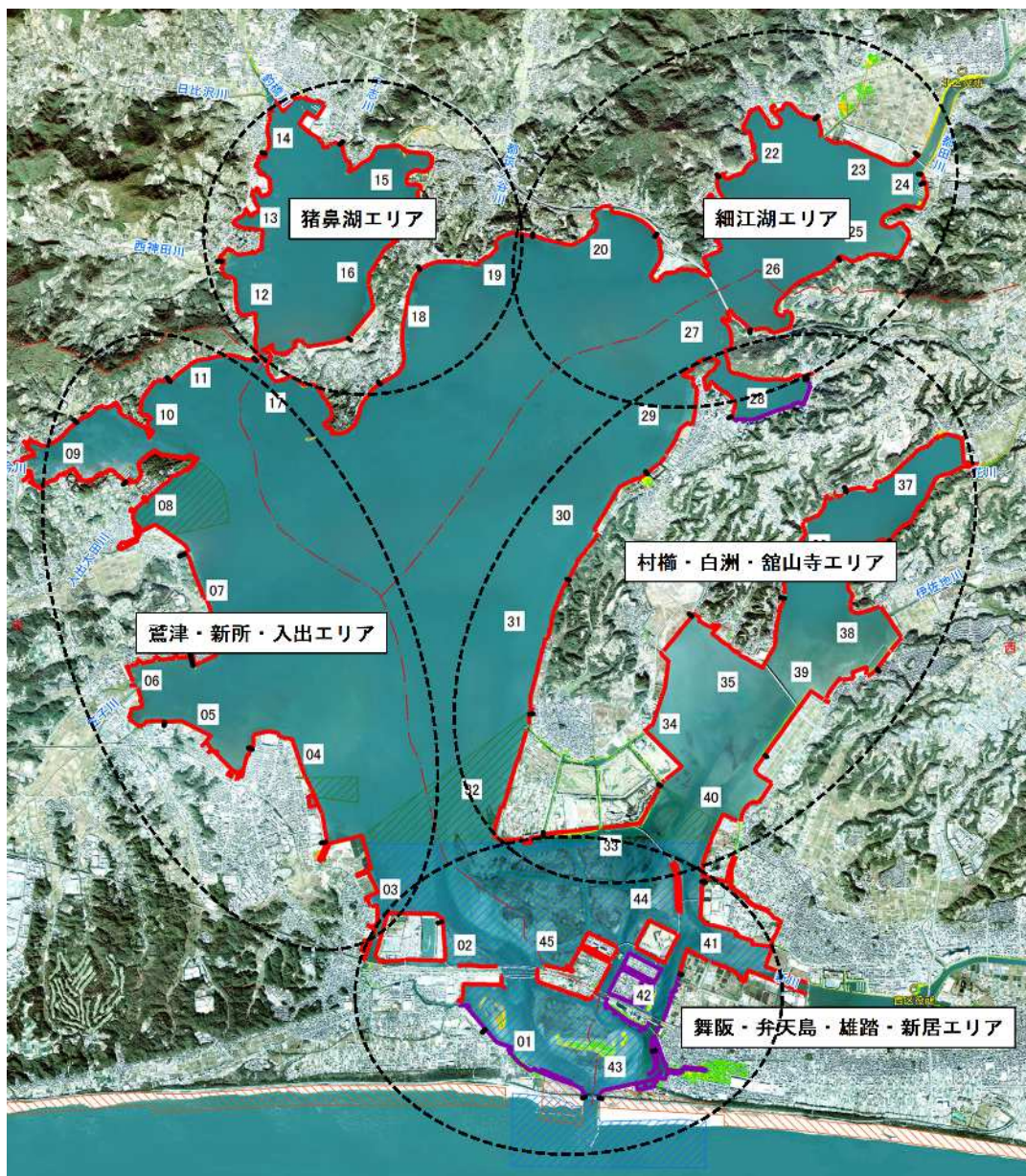


# **第5章 エリア別整備構想 （整備のイメージ）**

- 1 エリア区分**
- 2 エリア別整備構想（整備イメージ）**
- 3 整備の進め方に関する考え方**

# 1 エリア区分

- 浜名湖の全周約121kmについて、地域性や地形等を考慮し、5つのエリアに区分して整備構想（整備のイメージ）を整理する。



浜名湖エリア区分図

## エリア区分

- (1) 舞阪・弁天島・雄踏・新居エリア
- (2) 庄内・舘山寺エリア
- (3) 細江湖エリア
- (4) 猪鼻湖エリア
- (5) 鷺津・新所・入出エリア

(※) 図中の数字は、津波及び高潮に対する既往の防護計画の検討にあたり区分したブロックで、計45のブロックに区分されているが、今回の計画では、図に示す5つのエリアに区分して整備構想を整理する。

## 2 エリア別整備構想（１）

### 各エリアの水辺空間 整備の計画イメージ（例）

対象エリア 舞阪・弁天島・雄踏・新居エリア

#### 対象エリアの現状と課題

- 湖岸堤が津波に対する高さを満足しておらず、津波により背後地に甚大な浸水被害が発生することが懸念される。
- サイクリングルートが未整備のため自転車が浜名湖沿いを通行できず、自転車利用で浜名湖畔の環境・景観を楽しむことができない。
- 広域からの来訪者にとっては、新居町駅からのアクセスが悪い。
- ・・・

#### 住民意見

- 津波対策の湖岸整備を望む。
- サイクリングロードの整備を望む。
- 駐車場が少ない（狭い）。
- ・・・

<全景写真>

#### 整備（利活用）の方向性

- 水域・背後地との一体的な整備などによる、河川空間のさらなる魅力の向上

#### 整備方針

- 津波対策の湖岸堤の整備
- サイクリングロードの整備による浜名湖の周遊利用の拠点
- ・・・

#### 整備内容

<全体整備概要図>



## 2 エリア別整備構想（2）

### 津波対策の湖岸堤の整備

#### 目指す姿

○安全と景観・環境の調和のとれた湖岸整備

#### 整備・利活用イメージ

<整備と利活用のイメージ図>

#### 実現に向けた取組

- ・ 設計調査の早期完了と工事着手、工事完了。

### サイクリングロードの整備による浜名湖の周遊利用の拠点

#### 目指す姿

○浜名湖サイクリングロードの拠点として、浜名湖の周遊利用の拠点

#### 整備・利活用イメージ

<整備と利活用のイメージ図>

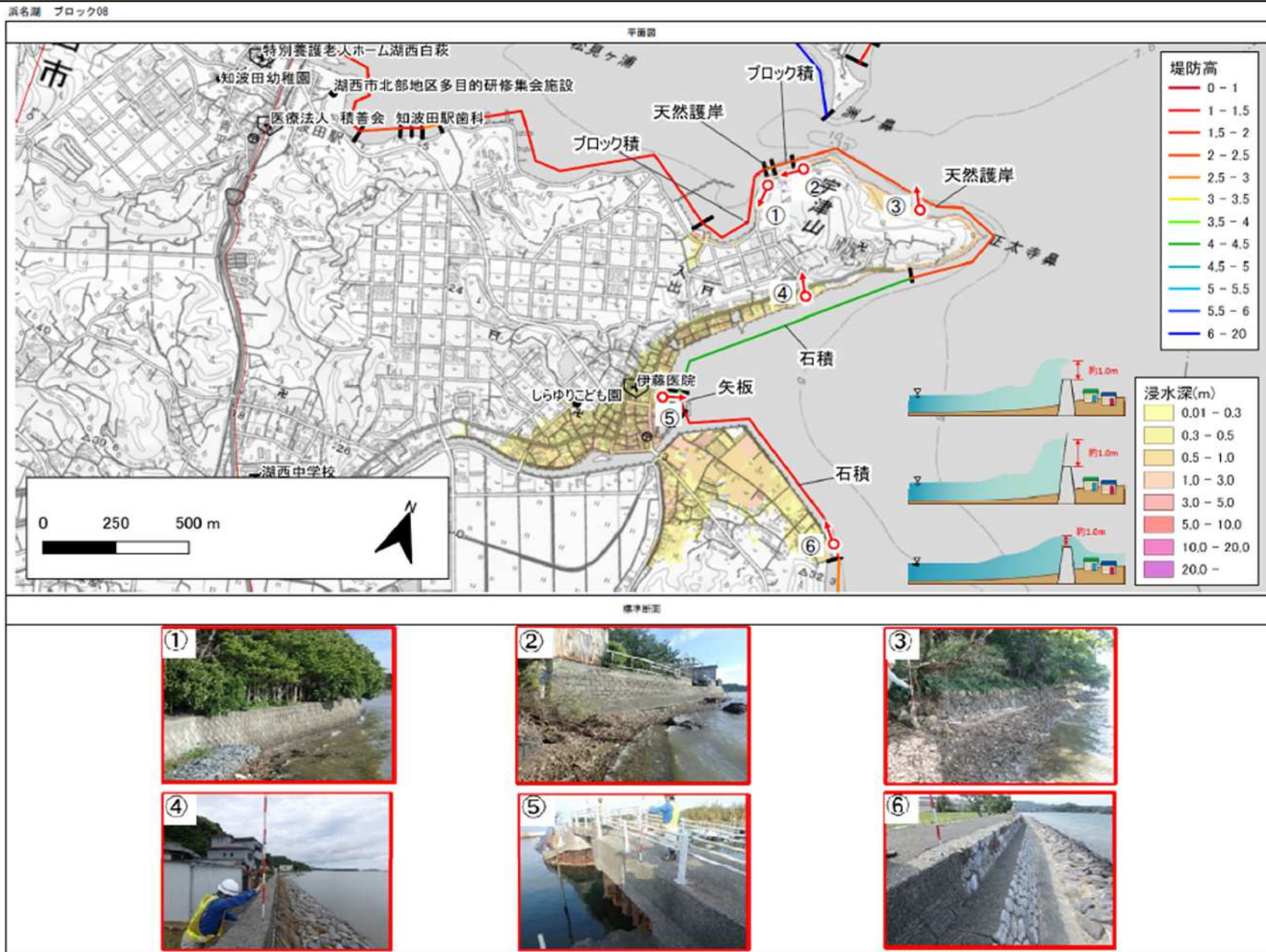
#### 実現に向けた取組

- ・ 設計調査の早期完了と工事着手、工事完了。

各エリアの水辺空間  
整備の計画イメージ（例）

### 3 整備の進め方に関する考え方

- 高潮・津波により想定される浸水被害の大きさ、想定浸水区域内に位置する重要施設（要配慮者利用施設や緊急輸送路等）の有無や土地利用状況、施設の老朽化の度合い、水辺空間における利用や環境の実態等を考慮し、総合的に判断する。



(例)  
高潮による浸水想定図（検討中）

# 計画策定に向けたスケジュールについて



# 計画策定に向けたスケジュール

➤ 整備優先度の設定に時間を要している（高潮防護に係る計画の見直しが追加）ことから、計画策定は年度をまたぐこととなるが、来年度の早期に計画を策定できるよう作業を進めていく。

|                | 令和4年度              |     | 令和5年度 |     |         |         | 令和6年度                     |
|----------------|--------------------|-----|-------|-----|---------|---------|---------------------------|
|                | 10～12              | 1～3 | 4～6   | 7～9 | 10～12   | 1～3     |                           |
| 浜名湖水辺整備基本計画の策定 |                    |     |       |     |         |         |                           |
| 現状と課題の整理       |                    |     |       |     |         |         |                           |
| 整備目標の設定        |                    |     |       |     |         |         |                           |
| 整備内容の検討        |                    |     |       |     |         |         |                           |
| 関連施策の抽出・調整     |                    |     |       |     |         |         |                           |
| 整備優先度の設定       |                    |     |       |     |         |         |                           |
| 高潮防護に係る計画の見直し  |                    |     |       |     |         |         |                           |
| 整備・維持管理の役割分担   |                    |     |       |     |         |         |                           |
| 整備・維持管理のルールの整理 |                    |     |       |     |         |         |                           |
| 計画のとりまとめ       |                    |     |       |     |         |         |                           |
| 事業計画への位置付け     |                    |     |       |     |         |         |                           |
| 浜名湖水辺整備推進協議会   |                    |     |       |     |         |         |                           |
|                | 第1回 幹事会<br>第1回 協議会 |     |       |     | 第2回 幹事会 | 第2回 協議会 | 第3回 幹事会<br>第4回 幹事会<br>協議会 |

: 当初工程    : 変更工程